



発信年月日：令和4年11月11日

学校名	校長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-22-2426
深川小学校	矢野 裕之	3学年担当 小田 浩斗		
件名	深川小学校で mBot を使った農業の未来を考える学習を開催します			

深川小学校3年生は社会科の「地域の農業の学習」で、担い手不足や高齢化の問題について危機感を持ち、mBotの学習と関連付けて農家の方を助けるためのアイデアを考えました。このアイデアを、地域活性化に取り組む株式会社3in 代表取締役 岩本隆行さんや市内の高校生と意見交換し、子どもたちが未来について考える学習を開催します。深川小学校3年生として初めての試みの学習です。ぜひ取材していただきますようお願いいたします。

1. 日時 11月17日(木曜日) 8時30分～
2. 場所 深川小学校(長門市東深川2688番地1)
3. 内容
 - ①はじめのあいさつ(8時30分～)
 - ②高校生からのビデオレター視聴(8時35分～)
長門市内の高校生に、深川小学校3年生が考えた農家の方を助けるロボットについてビデオレターを送っています。ビデオレターを見た高校生の感想の動画を視聴し、交流を行います。
 - ③ビデオレターについての質疑応答(8時40分～)
 - ④子どもたちの未来(夢)についての講話・意見交換(8時50分～9時15分)
 - ・ 3年生は社会科の学習で、長門市の農家の方から農業の苦勞などについてオンラインでお話を聞きました。そこから、長門市の農家の助けとなる自動ロボットについてのアイデアを考えています。
 - ・ 自動ロボットのアイデアを考える際に、地方創生をめざして陸上養殖「アクアポニックス」を行う大津緑洋高校の高校生の取組を紹介し、3年生の児童は長門市内の高校生が自分たちで考えて色々なことに取り組んでいることに気づきました。
 - ・ この学習では、高校生と小学生がつながることで、普段気付かなかった地域の良さを発見し、長門市のために自分たちにはどんなことができるのか、考えを広げていけるように工夫しています。
4. 講師 株式会社3in 代表取締役 岩本隆行さん
5. 参加者 深川小学校3年生(83人)

※当日、来校・来場される場合は、お手数ですが事前に、【深川小学校】までご連絡をお願いいたします。

※事前の検温等、感染症拡大防止への御協力をお願いいたします。